

平成28年度 第2回

熊本市災害義援金配分委員会

審議資料

日時：平成28年6月8日(水) 11:00～

会場：熊本市議会2階 議運理事会室

報 告 事 項

< 被害状況 >

1. 人的被害の状況 (6月6日現在)

人的被害	死者数	14人
	検視済	4人
	関連死疑い(1)	10人
	行方不明者	0人
	重傷者(2)	254人

1：震災後における災害による負傷の悪化又は身体的負担による疾病により死亡したと思われる死者数

2：本市把握分のみ。地震による負傷と思われるもの

(注：6月6日現在のものであり、今後変動がありうる。)

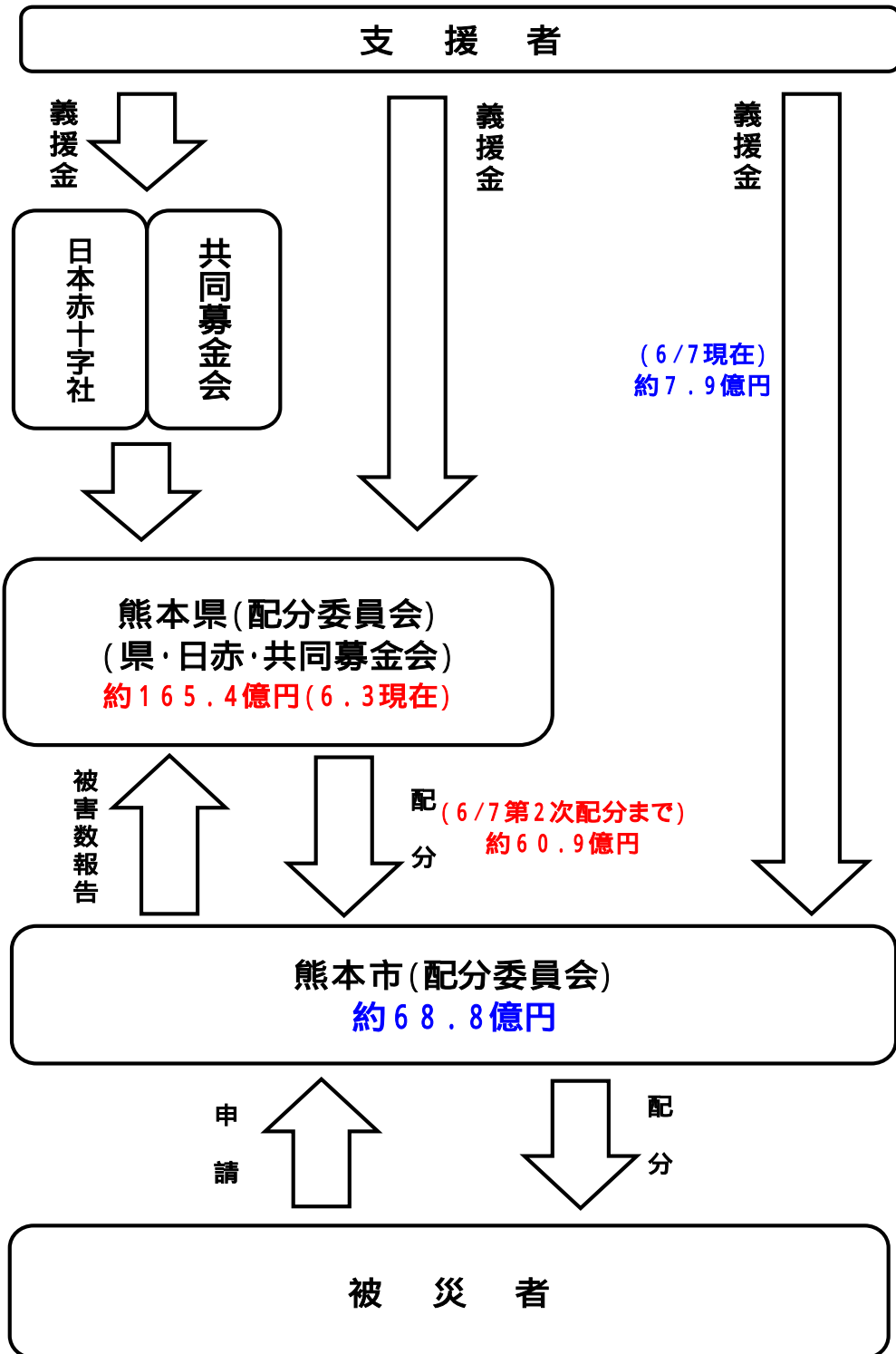
2. 住家被害の状況(6月5日現在のり災証明の状況)

り災証明 受付状況	受付件数	80,171棟	り災証明 発行状況	全壊	2,519件
				大規模半壊	2,314件
				半壊	4,605件
				一部損壊	37,112件
				合計	46,550件

6月5日分まで集計。今後増加見込み。

< 義援金の状況 >

1. 義援金配分のフロー



2. 第1次配分における決定事項

対象、基準(第1次配分)

対象	人的被害(1人あたり)			住家被害(1世帯あたり)	
	死亡者	行方不明者	重傷者	全壊	半壊
(県・市) 第1次 配分基準	1	1	0.1	1	0.5

配分額(第1次配分)

対象	人的被害(1人あたり)			住家被害(1世帯あたり)	
	死亡者	行方不明者	重傷者	全壊	半壊
県	20万円	20万円	2万円	20万円	10万円
市	2万円	-	0.2万円	2万円	1万円
合計額	22万円	-	2.2万円	22万円	11万円

3. 第1回配分委員会後の状況

本市における義援金受入状況

受入期間：H28.4.19～H28.6.30（H29.3.31まで延長予定）

受入状況：合計 7億9,572万2,210円（H28.6.7現在）

県の第2次配分（6/7 第2回県配分委員会決定）

配分総額：合計 137億5,912万円（H28.6.7現在）
6/3現在の県受入額の約83.2%

対象	人的被害（1人あたり）			住家被害（1世帯あたり）	
	死亡者	行方不明者	重傷者	全壊	半壊
配分基準	1	1	0.1	1	0.5
配分額	80万円	80万円	8万円	80万円	40万円
（うち第1次配分額）	(20万円)	(20万円)	(2万円)	(20万円)	(10万円)
本市対象者数 （6/3時点）	4人	-	254人	2,210棟	10,753棟
本市への 配分予定額 （1次分を除く）	240万円	-	1,524万円	176,800万円	430,120万円

4. 申請受付状況（6/6現在）

申請受付：平成28年6月1日（水）～

受付件数（6/7まで集計）： 4,949件

申請総数（想定）： 約16,000件

申請率（6/7現在）： 約31%

申請受付後、審査のうえ、順次配分（受付後3週間程度後を目標）

協 議 事 項

< 義援金の第2次配分について >

1. 配分案

県2次配分について

- ・ 県第2次配分における対象、配分額どおりに配分

市2次配分について

- ・ 県と同様に1次配分の4倍の額を配分した場合、総額で約7.6億円を要することとなり、義援金が不足する可能性が生じるため、本市受入分については「配分を留保」

< 配分案 >

対象	人的被害（1人あたり）				家屋被害（1世帯あたり）		
	死亡者		行方不明者	重傷者	全壊	半壊	
	検視済	関連死				大規模半壊	半壊
第1次配分額 (県+市)	22万円		-	2.2万円	22万円	11万円	
第2次配分額 (県)	60万円		-	6.0万円	60万円	30万円	
合計 (受取額)	82万円		-	8.2万円	82万円	41万円	

本市第2回配分委員会の決定を受け、速やかに改定のうえ対象者に配分する。

(既に申請を済ませている場合は、追加配分に対する申請は不要)